

図書館だより

高屋中学校図書館 令和4年12月号

お知らせ

新着図書コーナー (カウンター前)

★新しい本が入りました！

約150冊の新しい本が到着しました。話題の読み物、シリーズの続き、調べ学習に役立つもの、教科書で紹介された本などが、あなたとの出合いを待っています。

新着図書の貸出は、ひとり2冊までとしています。なるべく多くの方が新しい本を借りられるようにするためです。

★沖縄コーナー

夏には3年生の修学旅行の九州コーナーを設置し、九州の関連本を展示しました。今回は2年生の修学旅行用に、沖縄関連の本です。

沖縄の地理や歴史、文化、自然など、いろいろな分野の沖縄の本があります。新着図書の中の沖縄関連本もここです。

★クリスマスコーナー

毎年恒例のコーナーです。クリスマスの由来、世界のクリスマス、クリスマス関連の読み物、雪や氷の科学の本、料理や手芸などパーティーやプレゼントに関するものなどがあります。

白鳥の生徒の方が作ってくれた飾りも、学校図書館内にあります。

★冬休み貸出スタート！

- 手続き 12月16日(金)から23日(金)
- 貸出冊数 10冊まで
- 返却日 1月13日(金)



高屋中学校図書館の本から 図書委員おすすめの本 (1年生図書委員)

『桜のような僕の恋人』 宇山佳佑/著 集英社 2017



913

ウ

★おすすめポイント★

主人公の恋人は人の何倍もの早さで老いていく難病にかかり、主人公の前から姿を消してしまいますが、夢を叶えた主人公の姿を見るため、主人公に近づきます。でも、気付かれずすれ違う…。

★こんな人におすすめ★

大切にしたい人がいる人

自分の恋人や大切な人が目の前から突然いなくなってしまうたら、自分より年下のはずの人が自分より年老いた状態で名を明かさずに現れたら、あなたは気付くことができますか？ 私は気付くことはできません。

この本を読むまでは、もし自分の大切な人が…と考えたことすらありませんでした。大切にしたい人が目の前にいるのはあたりまえではないことがわかりました。人が生きて、笑って、泣いて、怒れること、夢を持てることは、本当に奇跡なんだということに気付かせてくれる作品です。ぜひ手にとってみてください！

『ふしぎな世界を見てみよう！猛毒生物 大図鑑』 長沼毅/監修 高橋書店 2016



481

モ

★おすすめポイント★

短距離なら速く動く生物がいること

★こんな人におすすめ★

生物が好きな人

猛毒生物を5つに分けて紹介し、本当にあった猛毒生物のこわい話が出ています。毒が体の中に入った時の症状、猛毒生物におそわれた時に毒を弱める方法、猛毒生物の生息地や大きさ、毒メーター、仲間分けが出ていて読みやすいです。

『明日のひこうき雲』 八束澄子/著 ポプラ社 2017



913

ヤ

★おすすめポイント★

「とくべつなとき」を生きているのがわかるところ

★こんな人におすすめ★

疲れている人や落ち込んでいる人

主人公 遊は中学2年生。遊の父は仕事があまりうまくいってなく、母はうつ状態で引きこもり。小学1年の弟ダイは家族思いの優しい子。家庭に問題のあるなか、遊はサッカー部のキンちゃんに恋をした。中学生ならではの気持ちが書かれています。この続きが気になる人はぜひ読んでみてください。